
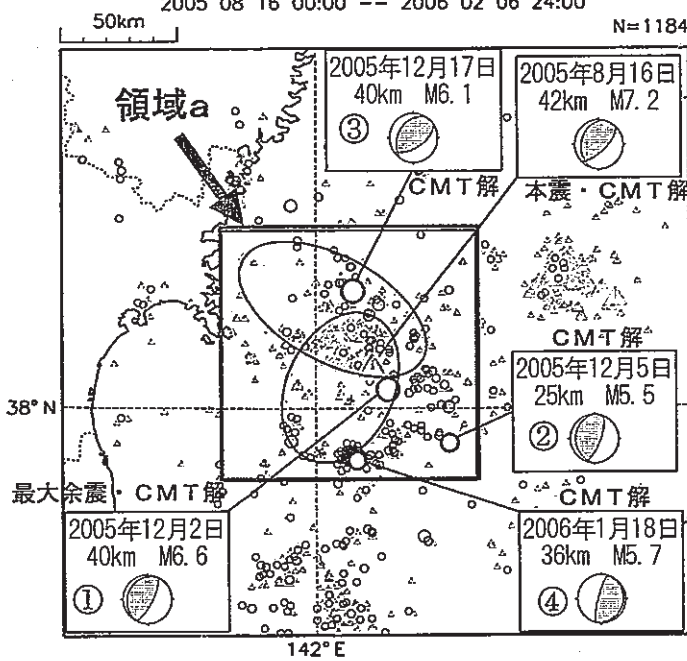


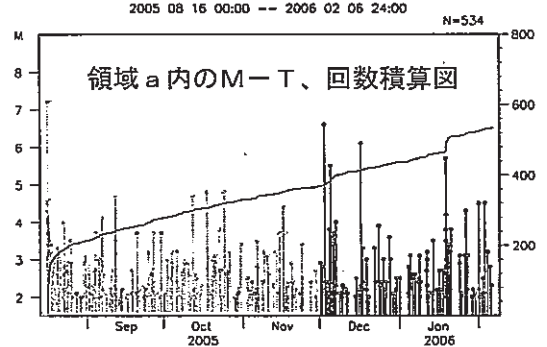
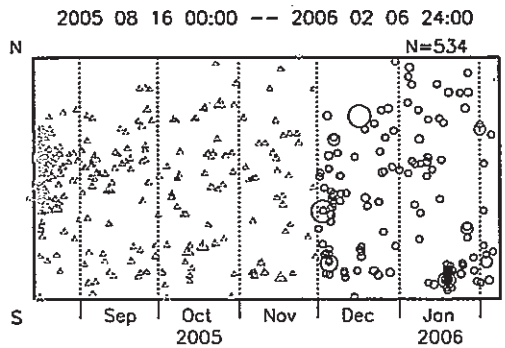
# 宮城県沖の地震活動

震央分布図 (2005年8月16日以降、 $M \geq 2.0$ )  
 最大余震より前 (2005年12月2日22時以前) を淡い△で表示  
 2005 08 16 00:00 -- 2006 02 06 24:00

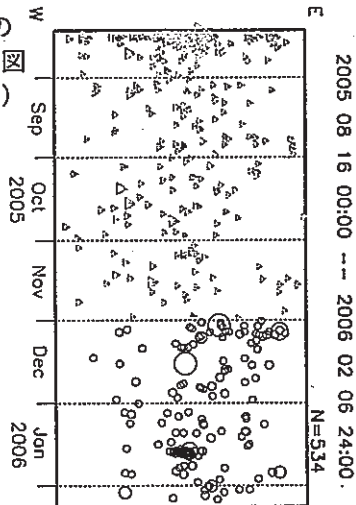
震央分布図中  は、地震調査委員会による想定震源域



領域 a 内の時空間分布図 (南北投影)



領域 a 内の時空間分布図 (東西投影)

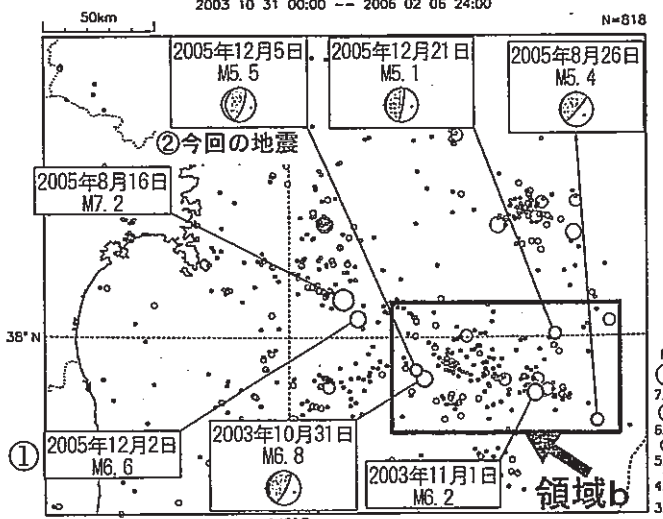


宮城県沖の a の領域で次の地震が発生した。

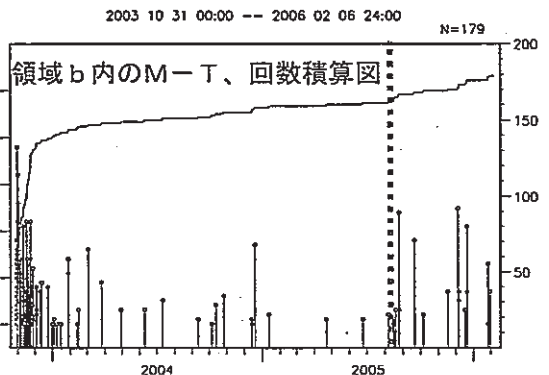
- ① 2005年12月2日22時13分に宮城県沖でM6.6 (深さ40km、最大震度3、8月16日M7.2の最大余震)。
- ② 2005年12月5日07時20分に宮城県沖でM5.5 (深さ25km、最大震度3、下図参照)。
- ③ 2005年12月17日03時32分にM6.1 (深さ40km、最大震度4)。
- ④ 2006年1月18日23時25分に福島県沖M5.7 (深さ36km、最大震度3)。

上記①~③は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震、④は太平洋プレートの沈み込みに伴う地震。

震央分布図 (2003年10月31日以降、 $M \geq 3.0$ )



②の地震 (2005年12月5日07時20分のM5.5) は2003年10月31日M6.8の震源近傍で発生している。領域 b では2005年8月12日宮城県沖 (M7.2) 以降、地震活動が活発である。



領域 b は2003年10月31日 M6.8 の地震活動の大まかな領域を示す。発震機構は CMT 解。

■■■■ は2005年8月16日宮城県沖の地震 (M7.2) が発生した時期を示す。